

水木しげる氏

表紙絵

＝これからみんなでイモ掘りに行くんだ＝

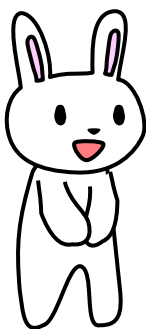
表紙絵：水木しげる

- | | | |
|-------------|-------|-----|
| ・ 特集：本探しのコツ | | 2～5 |
| ・ ある分館の一週間 | | 6～7 |
| ・ 郷土の歴史と伝承 | | 8 |

特集：

本 探 し の コ ツ

1. トップ画面からカンタンに検索！



よろしくおねがいします！

最近調布に引っ越してきた
しろうさくん

皆さまこんにちは。今号は、わたくしじろが
本探しのコツをたっぷりお教えいたします。



調布市立図書館
公式キャラクター じろ

さっそくですが、調布市立図書館のホームページは
見たことはありますか？



そういえば、まだ見たことないなあ。



これが調布市立図書館ホームページの
トップ画面です！
トップ画面から雑誌や新聞、大活字本などが
すぐに探せるようになっているんですよ。

調布市立図書館
Chofu City Library Since 1966

蔵書検索・予約 利用案内 利用者メニュー 各図書館案内 よくある質問

かんたん検索 タイトル、著者、キーワードなど入力してください。 検索 詳細検索はこちら

視聴覚資料 雑誌一覧 大活字本目録 マンガセット一覧 新聞目録

開館日カレンダー 図書館からのお知らせ RSS 子どものページ

中央図書館 お知らせ おはなし会 展示 催し物

2018年8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				4	5	6
				7	8	9
				10	11	12
				13	14	15
				16	17	18
				19	20	21
				22	23	24
				25	26	27
				28	29	30
				31		

全館 図書館領分館の電話は復旧しました。(2018年8月14日)

全館 中央図書館の電話は復旧しました。(2018年8月14日)

全館 調布デジコンにコンテンツを追加しました。(2018年8月1日)

全館 「としょかんようかい だいぼしゅう!!!」開催中。(2018年7月30日) はこちら

ハンディキャップサービス レファレンスサービス 調布についての情報



あ！マンガセットもあるんだー！
じゃあ雑誌やマンガセットを探したい時は
ここから探せばいいんだね！

2. かんたん検索と詳細検索



でもさ、じろくん！本を探したい時はどうすればいいの？



本を検索する方法は2種類あります。
かんたん検索と詳細検索です。

かんたん検索

タイトルや著者名、出版社で検索できます。
出版年で検索はできません。スペースで区切って
複数キーワードでの検索もできます。
例)「猫 飼い方」「魚 図鑑」「プラトン 国家」など

詳細検索

より詳しく条件を絞り込んで検索
することができます。



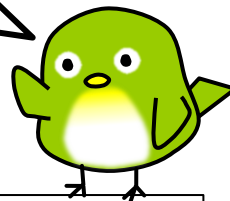
詳細検索ってなんだか難しそうだしめんどくさそう...

かんたん検索は手軽ですが、キーワードが短いと
多くの資料がヒットしてしまうという難点があります...
かんたん検索が使いにくい時は詳細検索の出番です！
次のページでご説明しましょう！



3. 詳細検索について

詳細検索は、より情報を絞り込んで探ることができる機能です。



雑誌名で検索するときは雑誌のチェックボックスにチェックし、CD や DVD を検索するときはそれぞれ録音、映像のチェックボックスにチェックを入れてくださいね！

タイトル
著者名
出版社
件名
分類 (NDC)
特集名

☒ をクリックすると検索項目を選ぶことができます！組み合わせは自由なので、AさんとBさんの共著を探すこともできます。

蔵書検索

使いた

予約受付について

HS資料とは

H S (ハンディキップサービス) 資料は H S 登録者以外にはご利用いただけません

検索対象 ☒ 図書 ☐ 雑誌 ☐ 録音 ☐ 映像 ☐ HS

検索キー ?

タイトル

タイトル

著者名

出版社

検索条件 AND

表示順序

タイトル順

タイトル順

著者名順

出版社順

分類順

出版年の新しい順

出版年の古い順

検索結果の表示順も変えられます。最近出版された本を探すには「出版年の新しい順」にすると便利です。

固定項目

他の項目との複合検索はできません

ISBN/ISSN

書誌番号 ?

別置記号

ISBN とは、本の裏表紙についている、バーコードの 10 桁もしくは 13 桁の数字です。探したい本の ISBN が分かれば所蔵しているかどうかすぐ分かります。

世界共通の番号なんですよ。



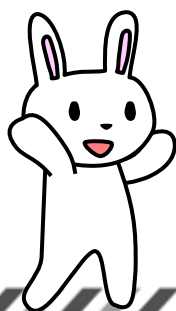
じろくん、作者の名前で検索しても出てこないよ...

著者の漢字が分からない時や、新字体と旧字体両方で探したい時はひらがなで検索するのがおすすめです！たとえば、「くにきだどっぽ」と検索すると、「国木田独歩」も「國木田獨歩」もヒットします。

分からないところはお気軽に図書館に聞いてくださいね！



4. 背表紙の番号で本を探す！



じろくん、にんじんの本を読みたいんだけど、
いい探し方はないかなあ？



一口ににんじんの本といっても色々な本がありますよ。
図書館の本は **10種類**に分類されているんです！
この分け方を日本十進分類法(NDC)と言います。

0類 総記

図書館、百科事典、ジャーナリズムなど

1類 哲学

哲学、宗教、心理学など

2類 歴史

歴史、伝記、地理(ガイドブック含む)など

3類 社会科学

政治経済、法律、教育、風習など

4類 自然科学

数学、化学、天文学、動植物、医学など

5類 技術

建築、家政学(料理のレシピ含む)など

6類 産業

農業、園芸、畜産、交通など

7類 芸術

美術、スポーツ、音楽、娯楽など

8類 言語

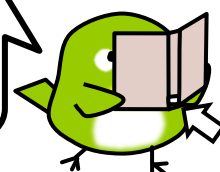
外国語、辞典、文法、方言など

9類 文学

小説、詩、エッセイ、手記など

『日本十進分類法 新訂9版』より

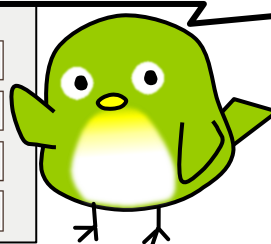
どの番号に仲間分けされているかは、背表紙の
ラベルに書かれた分類番号を見れば分かります
よ！2からはじまるラベルの本は**2類**の本です。



にんじん料理なら5の棚、にんじんの育て方なら6の棚、
にんじんの小説なら9の棚を探せばいいんだね！

館内検索機「ぴゅー太」やホームページからでも、この番号を
使った探し方ができるので、ぜひ試してみてください。

検索対象		☒ 図書	☐ 雑誌	☐ 録音	☐ 映像	☐ 図書
検索キー	タイトル	にんじん	を含む	分類(NDC)	6	から始まる
	著者名		を含む			を含む
	出版社		を含む			を含む



図書館の“裏”
を大公開！



ある分館の一週間

まず初めに！

ある分館のいつもの一日

メール便とは？

市内の図書館を1日に2回、巡回し
予約本や返却本を運ぶ車です。



8:30

開館準備
ブックポスト返却本の
処理、新聞準備など

9:30

午前メール便到着
返却本の処理
予約本の連絡

13:30

午後メール便到着
返却本の処理
予約本の連絡

16:00

予約本集め

9:00

開館

11:00

予約本集め

14:30

本の修理・装備

17:00

閉館
館内清掃、書架整理



分館では、このほかに、曜日ごと
に行っている仕事があります。
火曜日から順にご紹介します。



ブックポスト返却本の処理・
メール便の処理

前日月曜日は分館の定例の休館日。
火曜日の朝は、ブックポストの返却本や、
メール便で届く本が二日分あります。
朝の作業は、大忙しです。
職員総出で返却や仕分けをします。



↑ 返却資料であふれる
ブックポスト（内部）



職員の背の高さに↑
積まれた運搬の箱



おはなし会



赤ちゃん向けや幼児から小学生向けのおはなし会を各館で開いています。
絵本や手遊びなどを一緒に楽しみましょう！



選書会議



分館の職員が中央図書館に集まり、選書会議を開きます。中央図書館に届いた新刊書を見ながら各館で購入するものを決めます。
写真は児童書の選書会議です。



借用資料の 汚破損チェック

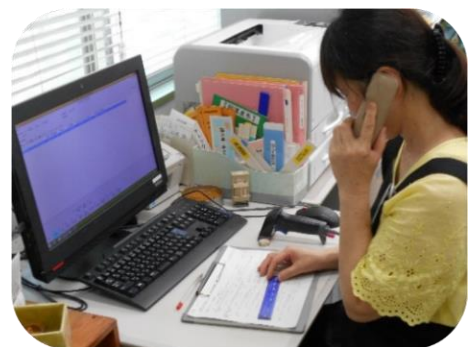


他自治体の図書館から取り寄せた資料を、貸出前に汚れや破れがないか一ページずつ丁寧に確認し、チェック票に記入します。



延滞資料の督促作業

予約がある資料の返却が遅れている方、返却期限が長く過ぎている方に、電話で返却の案内をします。
分館では、土曜日から日曜日にかけて行っています。



その他、日常的な業務として、利用者への本の案内、展示の企画と設営、ハンディキャップサービス登録者の方への本の宅配、保育園のおはなし会、図書館施設の管理などを行っています。

どの館も魅力的な図書館を目指し日々工夫しています。ぜひお近くの図書館へお越しください！

江戸時代の農村調布では、田畑の作物の順調な生長が、くらしの上で何よりも大切なことでした。農業は、お天道様相手の仕事なので、雨が多すぎても日照り続きでも大きな打撃となります。とくに夏の日照りは、稲や里芋などが枯死するので、雨は金銭よりも尊いとされました。そこで、いつまでも雨が降らないときには、村人は共同で、降雨を神仏に祈る雨乞いをしました。

1. 深大寺村の雨乞い

『江戸名所図会』という本には、日照りの年に、深大寺大師堂近くにある湧水池に、村人が集まり、池の水を汲み干すと雨が降ったと記されています。これは、池の水を汲み出すことで、水の神を困らせて、降雨を願う方法です。全国にも、特定の池、泉、川の水をさらうと雨が降ると伝えるところが多くあり、水の神が水を欲しがり、魚の苦しみを救おうとして、雨を降らせると伝えられてきました。深大寺地区で行われた雨乞いの方法も、大正時代になると、男たちが池の中の霊石を池の中から担ぎ出したり、池に入って、石を洗いながら水を掛け合ったりするようになり、様々な状況に応じて、少しずつ変化してきました。

2. 大山^{おおやま}への雨乞い

雨乞いは村ごとに行われ、井之頭弁天池に行く場合もありましたが、それでも雨が降らない場合には、古くから豊作祈願や雨乞いの神として信仰されていた、相州（神奈川県）大山^{あふり}阿夫利神社に行きました。飛田給1丁目にある薬師堂には、「南 相州大山」と刻まれた文化15年（1818）の道しるべがあります。水を受けに行く村の代表は、南の町田方面を経て、八里（約32km）以上もの道を歩き、大山にたどり着きました。そして、山腹の滝か

ら水を汲み、神主の祈祷をうけた水を渡されると、帰り道には、後を振り返ると水が戻ってしまうとか、途中で立ち止まると、そこで雨が降ってしまうといわれていたので、一目散に帰村しました。

3. 臨時の祭りとしての雨乞い

ほとんどの土地で、戦前まで続けられた雨乞いでは、霊地から受けてきた水を、近くの池や川に入れて、全員で水を掛け合うことが必要でした。参加者は多いほど御利益がある^{ごりやく}というので、布田、国領両村が合同で井之頭弁天池から受けてきた水を、地元の神社で拝んだあと、多摩川で雨乞いをしたこともあります。このような雨乞いの後で雨が降ると、「オシメリ正月」といって、村人たちは集まって、川原や神社でお酒を飲み、その日は半日とか一日、仕事を休んで喜び合いました。こうして雨乞いは、切実な村の難局を、人々が力を合わせて乗り越えることで、地域の連帯を深める機会ともなったのです。



今も続けられる調布の大山信仰

参考文献：高谷重夫『雨乞習俗の研究』

『旅と伝説』第99号（昭和11年発行）

刊 行 物 番 号

2 0 1 8 - 1 2 1

図書館だより 第249号

平成 30年9月25日発行 [市内印刷]

発行 調布市立図書館

〒182-0026 東京都調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

<http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/>